

BBLセミナー プレゼンテーション資料

2014年2月27日

「アフリカ経済の現状と日本の対応」

平野 克己

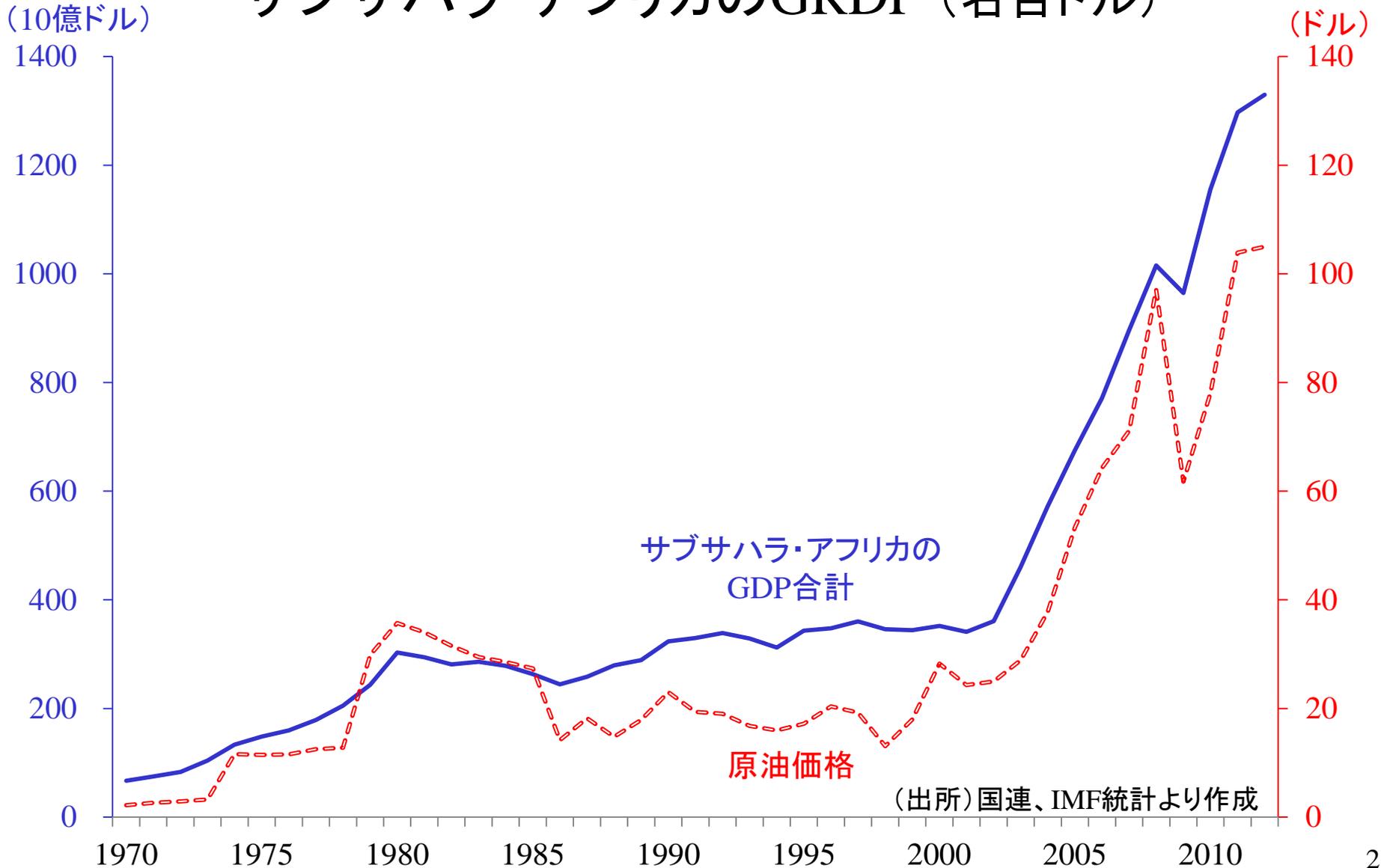
アフリカ経済の現状と 日本の対応

日本貿易振興機構アジア経済研究所

平野 克己

アフリカ経済はどのように成長しているのか

サブサハラ・アフリカのGRDP（名目ドル）



アフリカはどれくらい成長しているのか

ドル建て名目経済成長率(期間平均年率、%)

	1981-2002	2003-2008	2010-2012
石油価格	-1.8	25.7	20.7
世界	5.7	10.4	7.6
サブサハラ・アフリカ	1.4	18.4	11.4
北アフリカ	3.6	16.1	9.1
ブラジル	7.4	23.3	12.0
ロシア	-4.5	30.4	19.0
インド	4.6	17.6	12.0
中国	8.3	20.8	18.4

(出所)国連統計より作成

アフリカの消費爆発

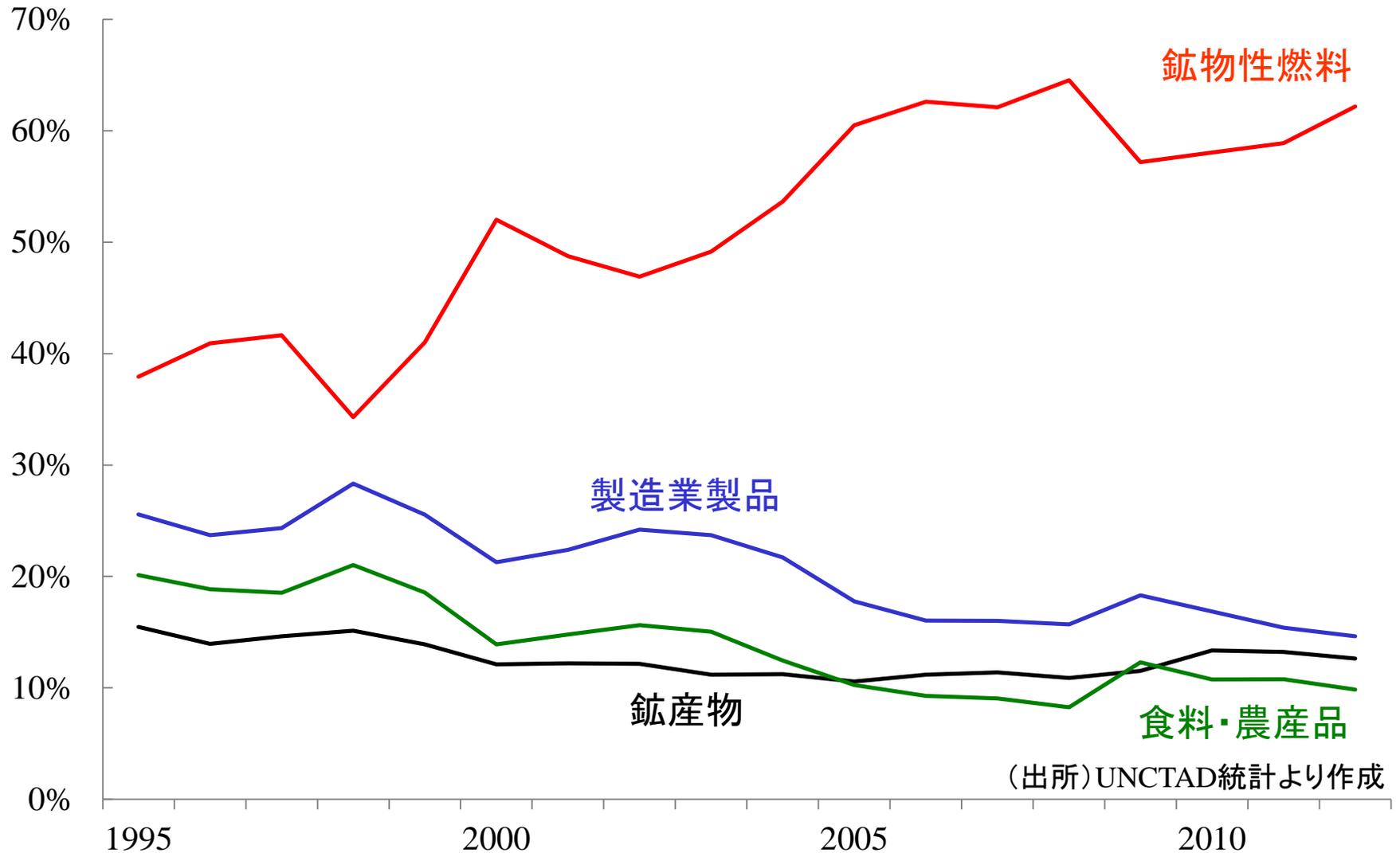
成長寄与度 (2003-2010, %)

	サブサハラ・アフリカ	北アフリカ	世界
個人消費	63.5	46.3	54.6
政府消費	15.7	10.9	16.6
固定資本形成	19.6	24.0	25.5
貿易黒字	-0.5	14.7	-
鉱業	24.2	38.5	6.7
製造業	8.7	7.9	17.6
農林水産業	13.3	12.5	3.6

(出所) 国連統計より作成

サブサハラ・アフリカの輸出構成

産油大陸化、鉱業大陸化

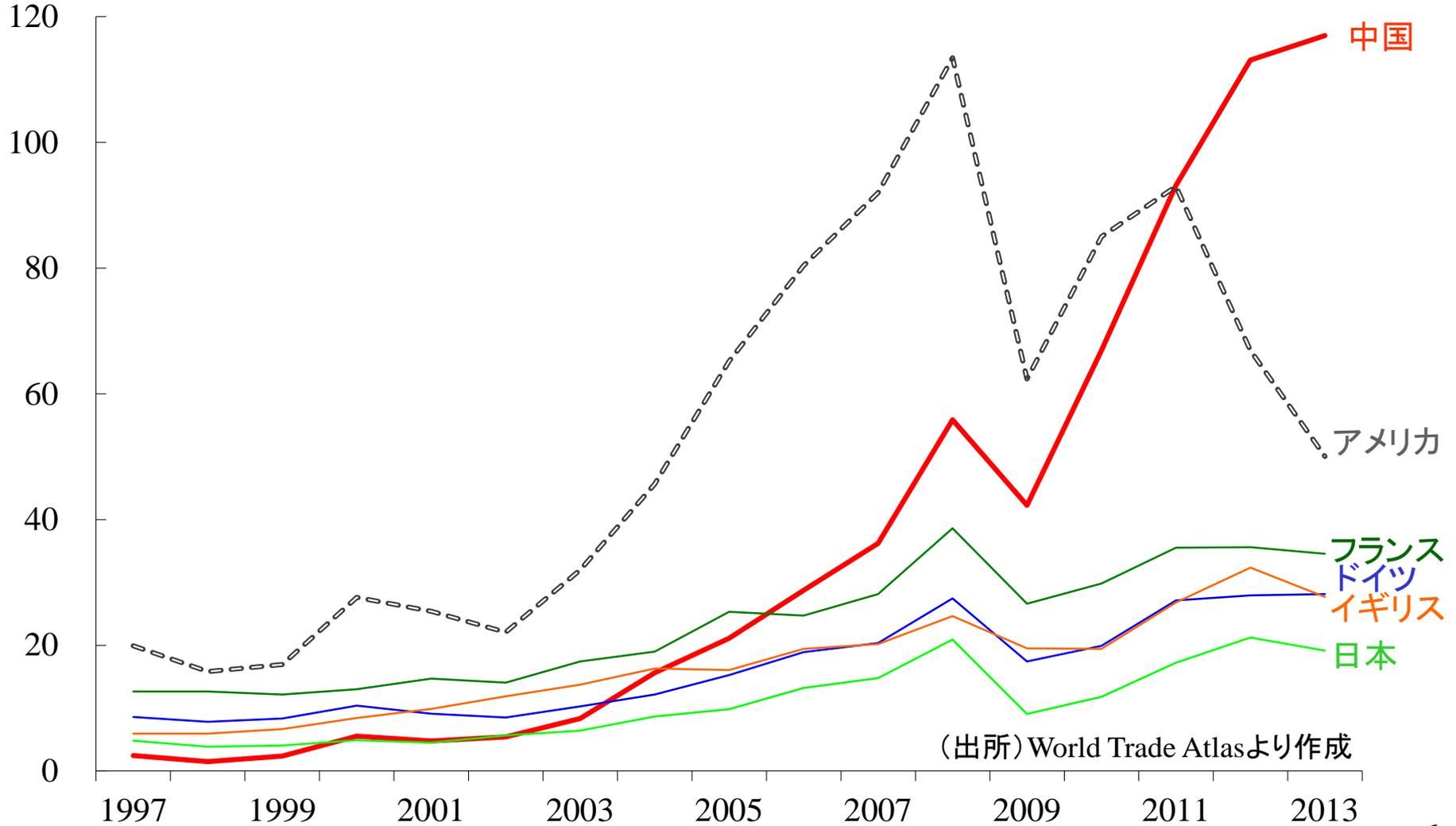


(出所) UNCTAD統計より作成

各国のアフリカ輸入

中国の突出

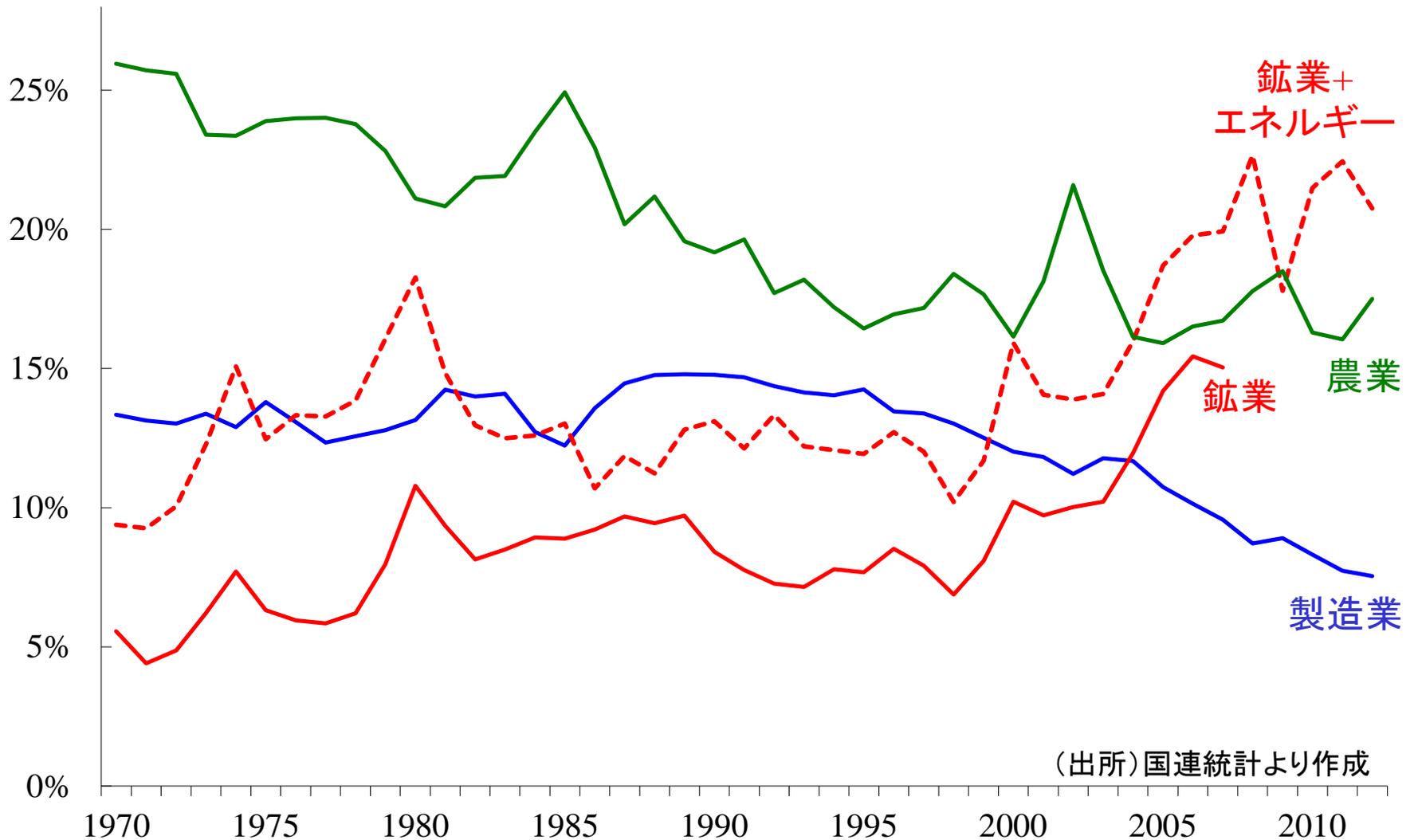
(10億ドル)



(出所) World Trade Atlasより作成

サブサハラ・アフリカの産業構造

(% in GDP)



(出所) 国連統計より作成

“資源の呪い”

資源賦存はかえって開発を後退させる

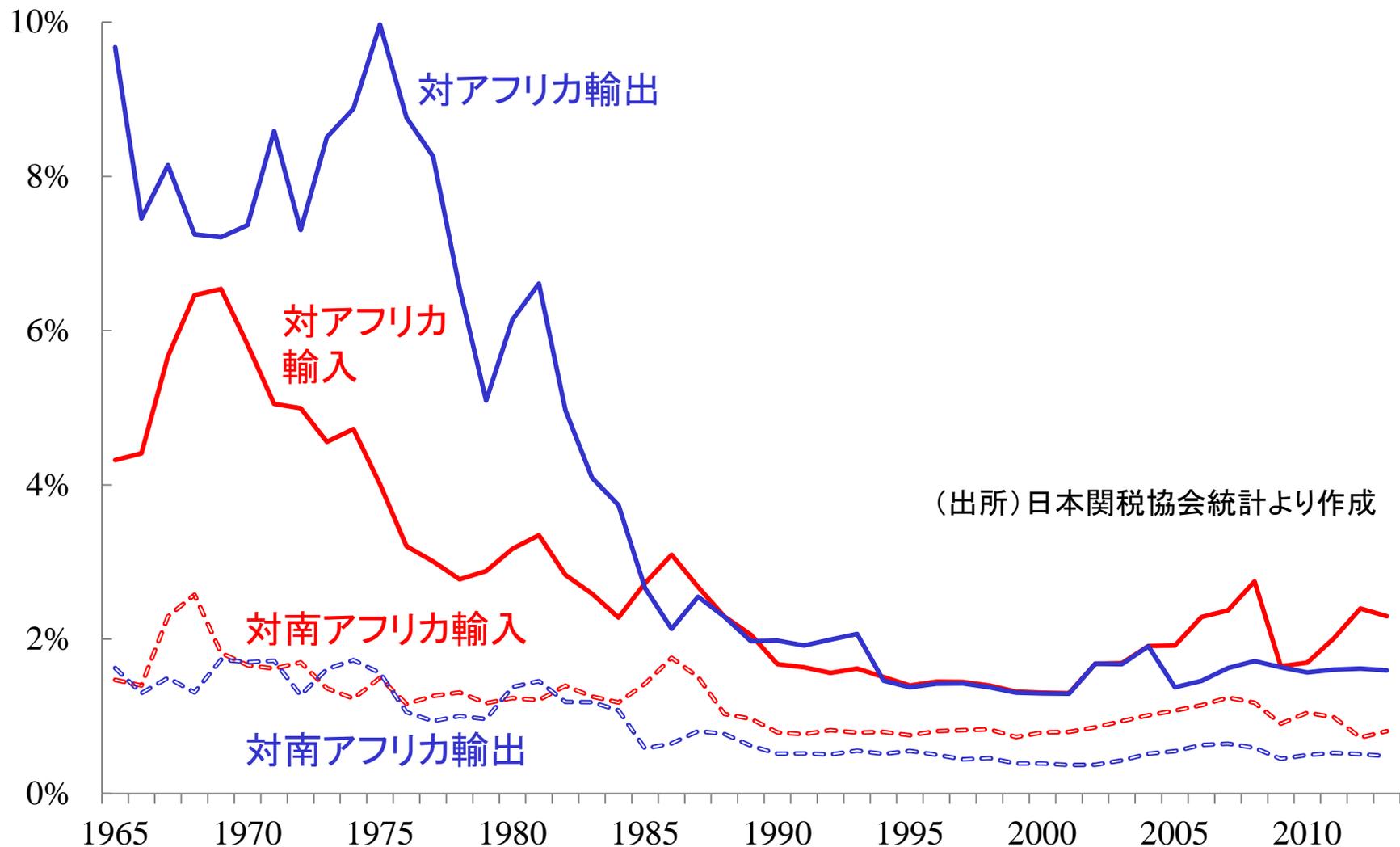
- オランダ病 →生産部門の後退
- レント経済 →レンティア国家
- 雇用の停滞、所得の不均等化
- 反証：オランダ、ノルウェー、オーストラリア

アフリカの経済成長はいつまで続くか

- 資源ブームの終わり？
- シェールガス革命の影響
- 中国経済、新興国経済の減速
- 資源メジャーの最近の動き
- 資源供給新体制はいつ完成するか

日本の対アフリカ貿易比率

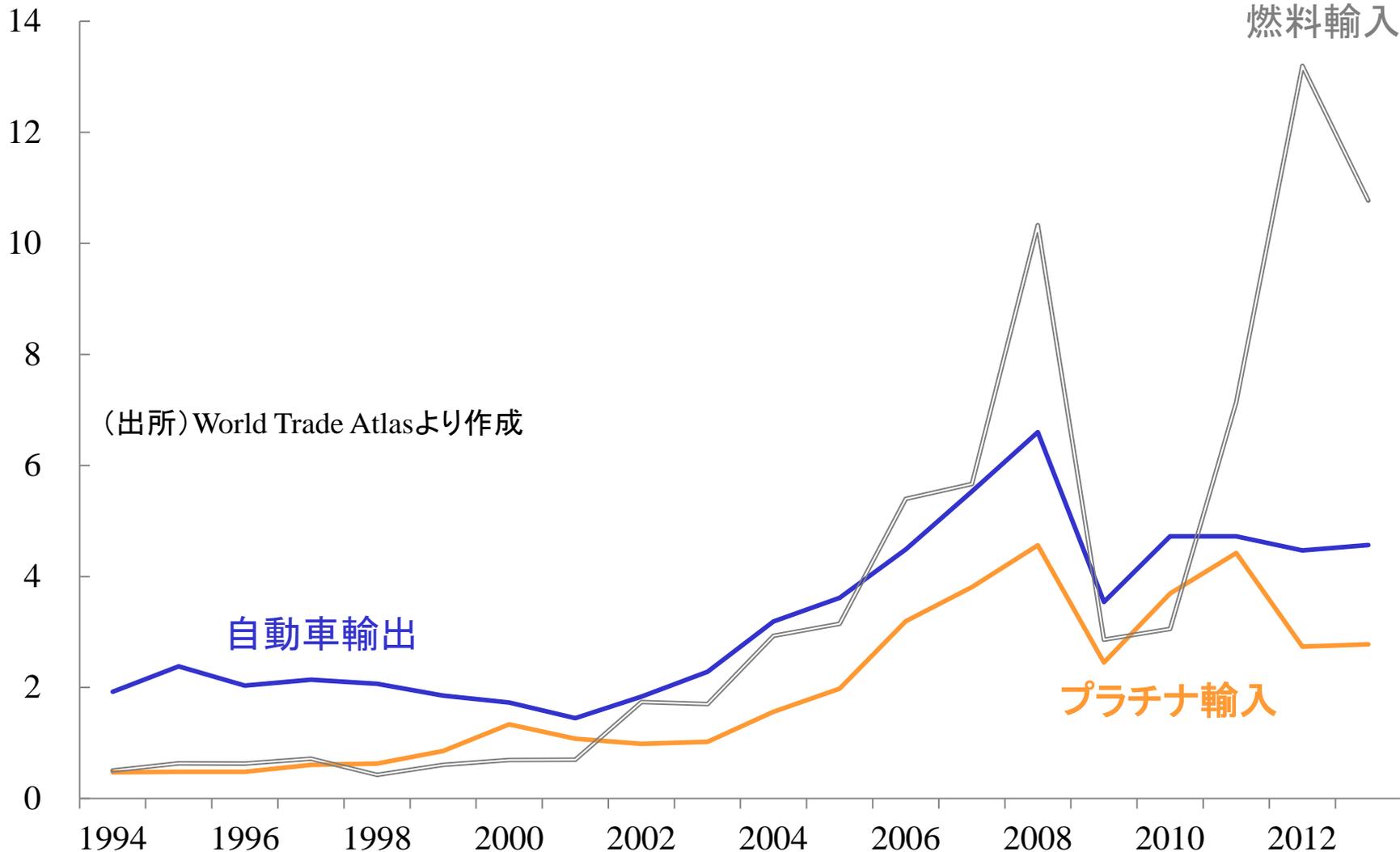
輸出入総額に占めてきたシェア



日本のアフリカ貿易の主要品目

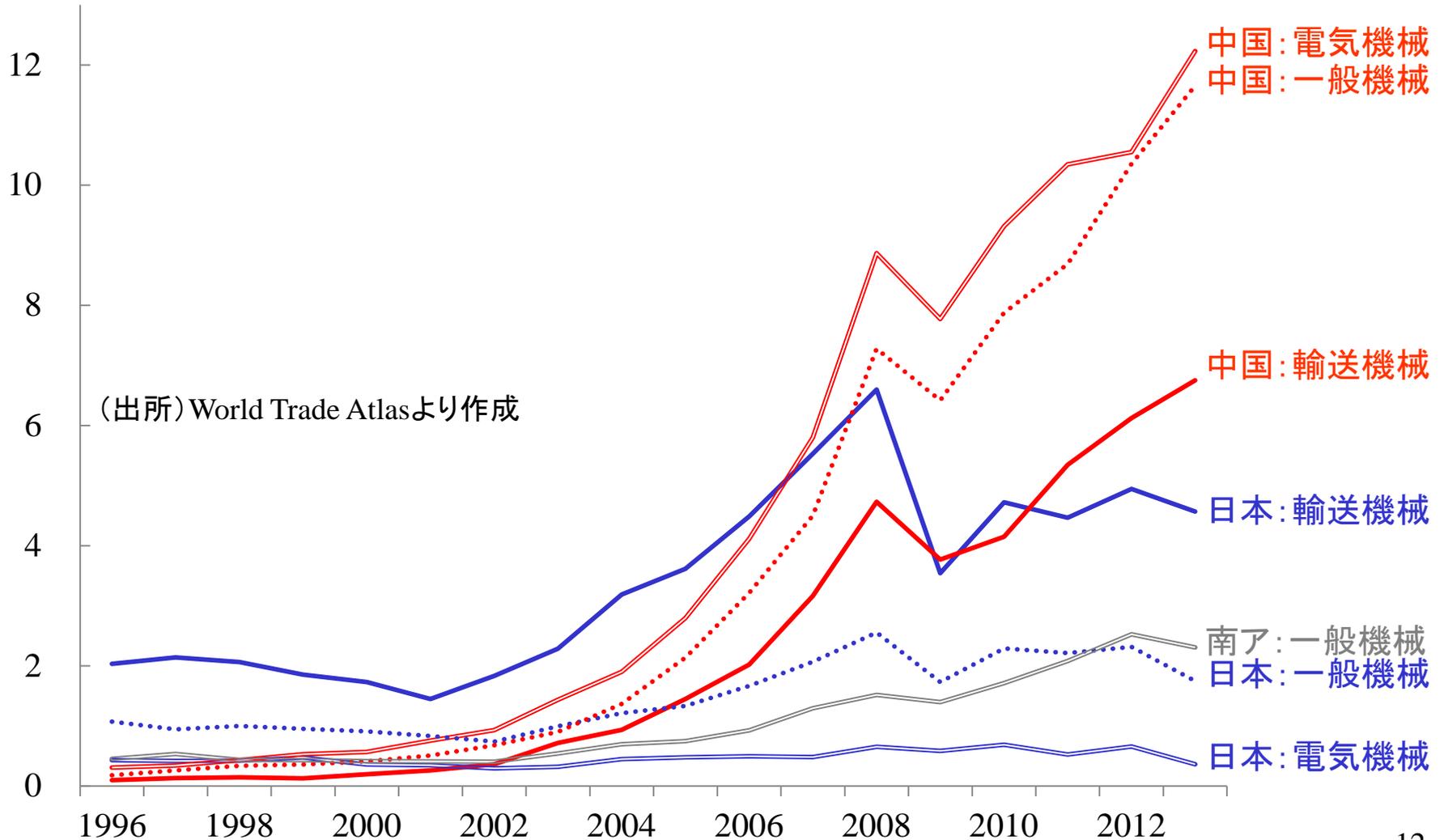
自動車産業が軸だったが...

(10億ドル)



日本と中国の対アフリカ輸出比較

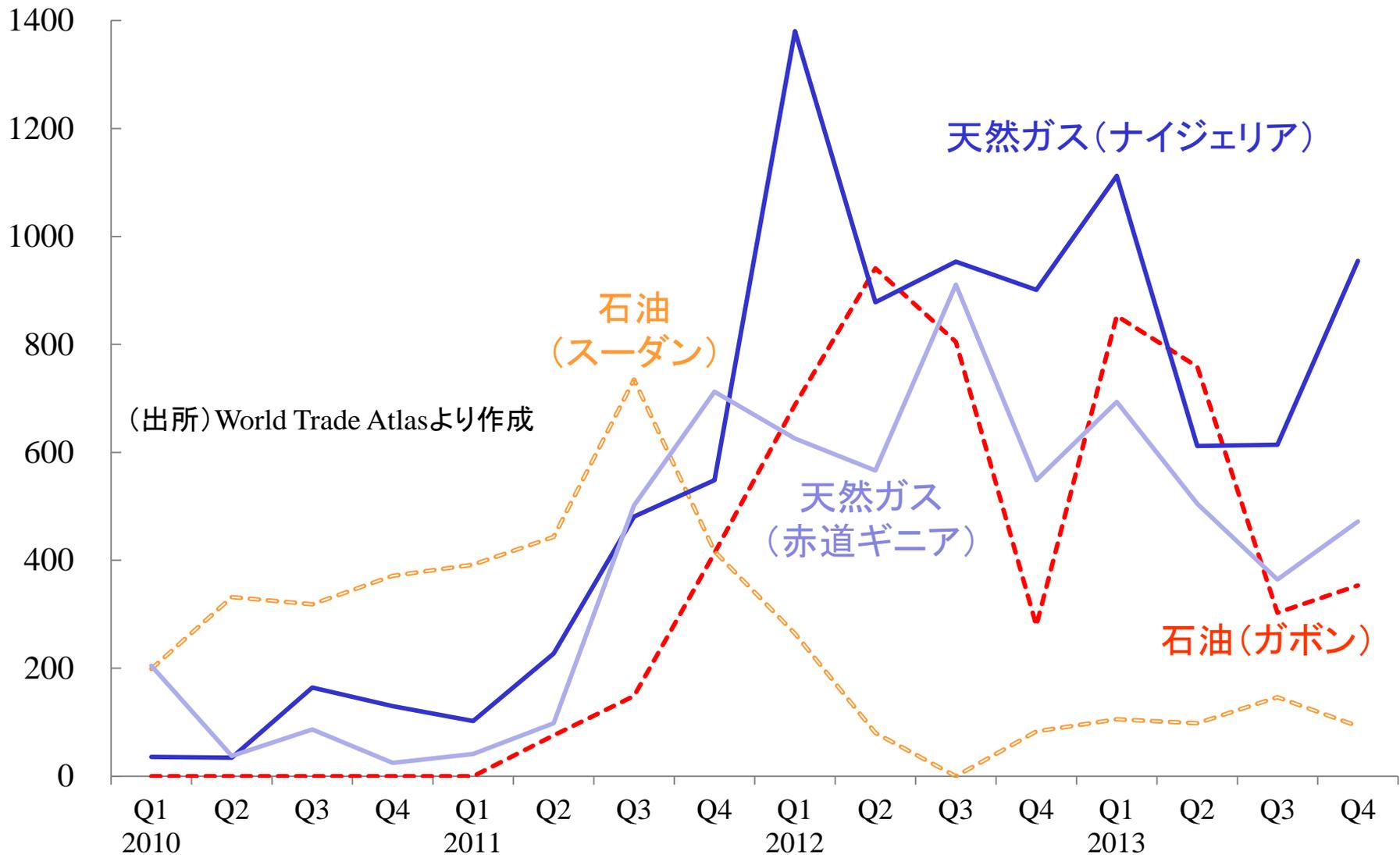
(10億ドル)



3.11後：アフリカ輸入の拡大

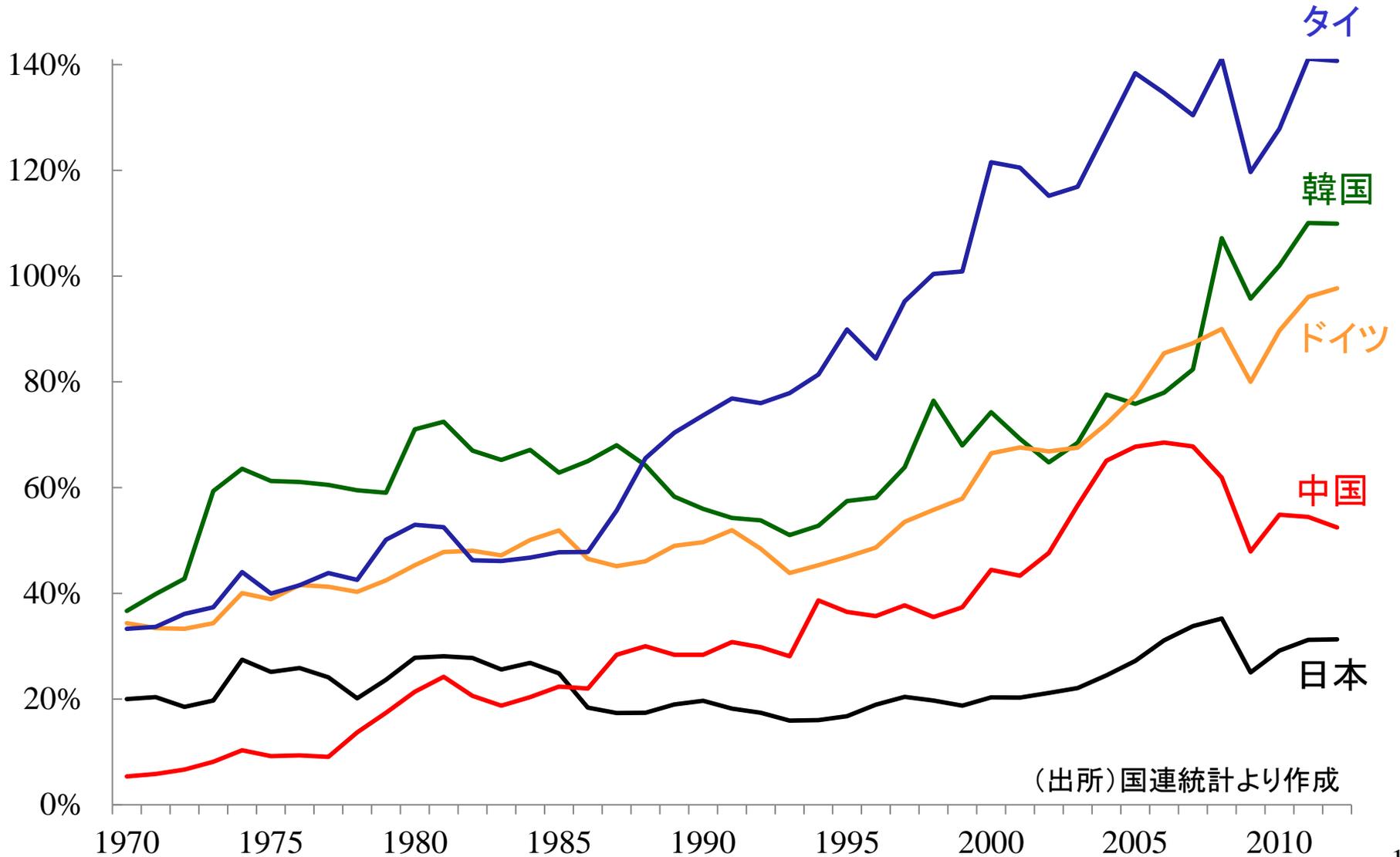
電力燃料

(百万ドル)



日本経済の閉鎖性と低成長

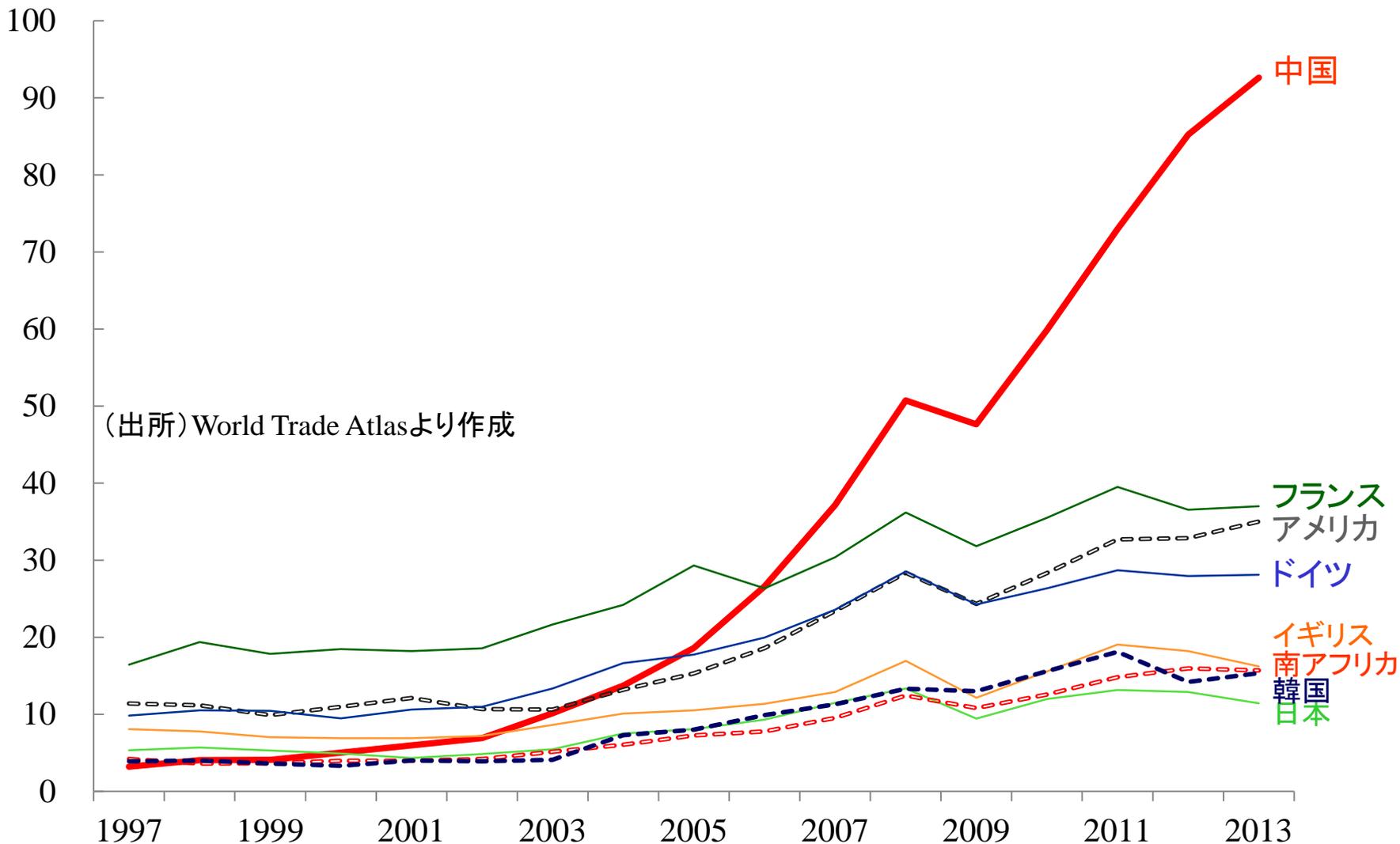
各国の貿易依存度



各国の対アフリカ輸出

中国の独走

(10億ドル)



中国のアフリカ政策

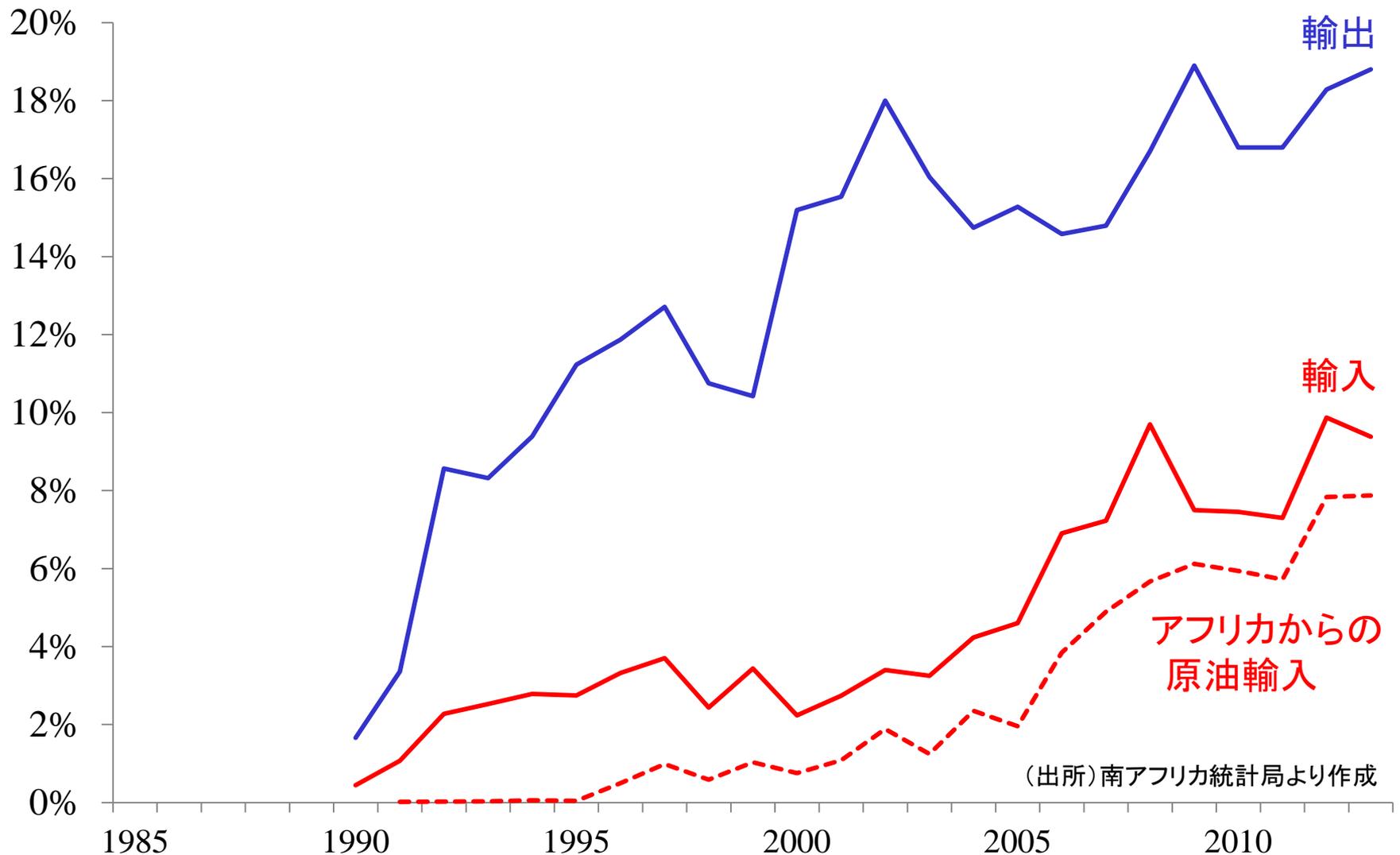
- 高成長維持のための資源確保が契機
- 先見性: 江沢民時代に準備
- 日本の「経済協力政策」との類似性
- 並外れた外交努力: 英仏もなしえなかった広範な対アフリカ関係を構築した
- アフリカ諸国の評価 (BBC Poll)
英 > 中 > 独 > 米 > 南ア > 日 > 印 > 韓

中国をめぐる各国の動き

- 対中批判から個別連携へ
- 世界銀行と中国
- 米中連携：南スーダンの独立
- 安倍総理エチオピア訪問直後の中国大使の記者会見

南アフリカの 아프리카域内貿易

巨額の貿易黒字



(出所)南アフリカ統計局より作成

南アフリカ企業の展開

- アフリカ市場に精通し、積極果敢にリスクをとる

パイオニア・プロフィット

- 消費爆発とビジネスチャンス

携帯電話、金融、流通小売、建設、観光

- 国際展開する南アフリカ企業

Shoprite, MTN, SAB Miller, Standard Bank, Old Mutual,
Murray & Roberts, Netcare, etc.

各国のアフリカ投資ストック

(2011年末)

	(億ドル)
フランス	580
アメリカ	560
イギリス	480

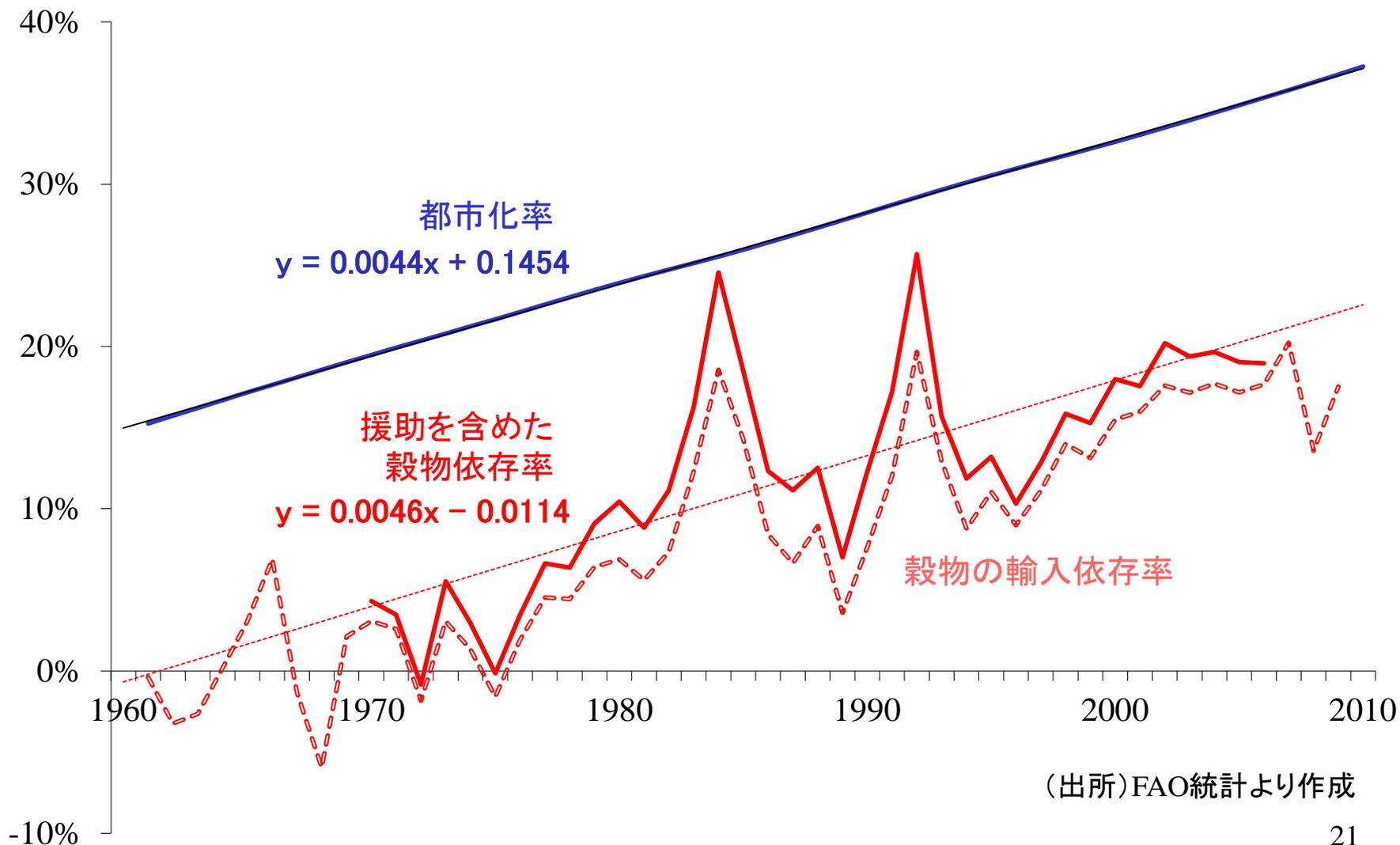
マレーシア	190
南アフリカ	180
中国	160
インド	140

日本	80

(出所)UNCTAD, JETRO

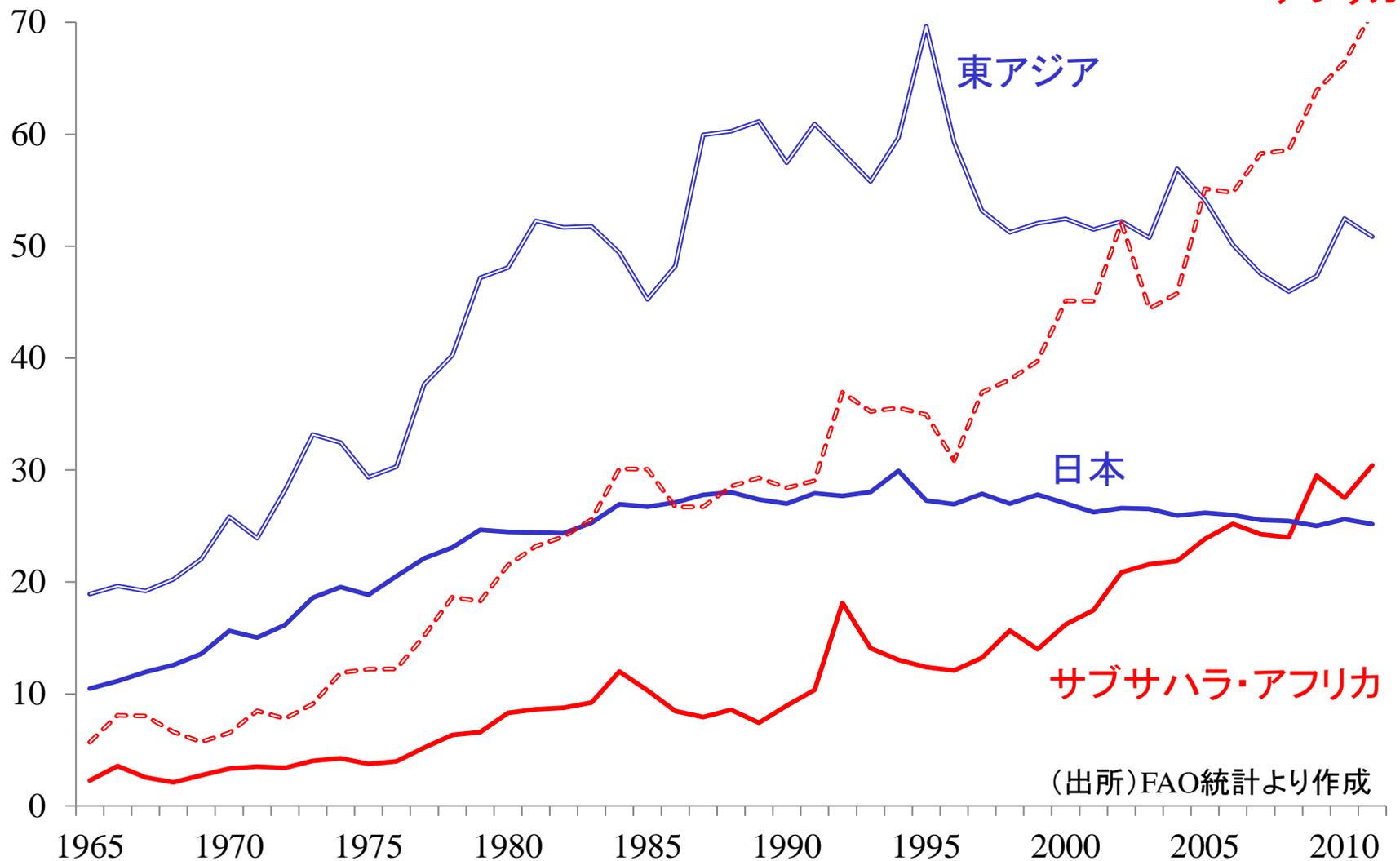
アフリカにおける都市と農村の分離

都市化が進むと食糧輸入が増える



東アジアとアフリカの穀物輸入

(百万トン)



アフリカは物価が高い

穀物物価指標

	1985	1990	1995	2000
アフリカ	0.58	0.88	0.76	0.52
アジア	0.38	0.40	0.46	0.41
ラテンアメリカ	0.64	0.57	0.66	0.71
先進国	1.07	1.42	1.96	1.25

食肉物価指標

	1985	1990	1995	2000
アフリカ	2.87	3.71	2.78	2.54
アジア	1.87	1.78	1.98	1.67
ラテンアメリカ	1.98	3.24	2.81	2.55
先進国	5.14	8.65	8.17	7.32

(出所)ILO統計より作成

製造業平均賃金

	年	製造業平均 賃金	1人当たり GDP
南アフリカ	2008	12,680	5,566
セネガル	2002	4,832	511
ケニア	2007	3,012	720
ガーナ	2003	1,832	364
タンザニア	2007	1,709	419
中国	2008	3,853	3,360
タイ	2006	2,233	3,116
インドネシア	2007	1,667	1,924
ベトナム	2000	802	396
チェコ	2007	12,044	16,966

(出所) UNIDO統計より作成

国際テロとアフリカ

- ソマリアからサハラ砂漠へと拡大するイスラム過激派組織
- アメリカの対テロ対策
- AQIMは中国をターゲットにしている？
- リビア政変とマリのカンデタ
- アルジェリア人質事件
- 中央アフリカと南スーダンの破綻国家化？

“課題先進国”日本

- 労働投入の減少に適応しなければならない
- 巨大化する中国と共存しなければならない
- ポスト・フクシマのエネルギー政策

日本企業の課題

- 輸出力と収益力の向上
新しいビジネスの創造(アグリビジネス、水ビジネス)
日本の外で“生き残る”
- そのためのリスクとコストを引き受ける
- グローバル企業としてのコーポレート・アイデンティティを確立する

日本のアフリカ資源ビジネス

- 住友商事：アンバトビープロジェクト with KORES
- 三井物産、INPEX：モザンビーク沖天然ガス田
- 新日鉄住金：モザンビーク炭鉱
- 豊田通商：ケニア地熱発電 with 現代エンジニアリング
- JOGMEC：ボツワナのリモートセンシング基地

アフリカで活躍する日本企業

- コマツ: 鉱山機械
- 味の素: BOPアミノ酸ビジネス
- 住友化学: オリセツト・ネット
- JT: R.J. Reynolds(英)、Gallaher(米)の買収
- NTT: Dimension Data(南ア)の買収
- 関西ペイント: Freeworld Coatings(南ア)の買収
- 豊田通商: CFAO(仏)の買収

成功するビジネス

- グローバル戦略のなかでアフリカを位置づける
- よいパートナーを徹底して探す
- 日本のみならず公的機関と連携する
- 人材とネットワークはM&Aによって入手する
- リスクを恐れず、機敏に行動する
- CSRを事業に組み込む
- 一国にとどまらずアフリカ全体を狙う

対開発途上国外交の課題

- 資源安全保障
- 市場開拓
- 相互利益の構築 → 外交関係の安定
- 20年後の日本にとって望ましい国際関係とはどのようなものか？

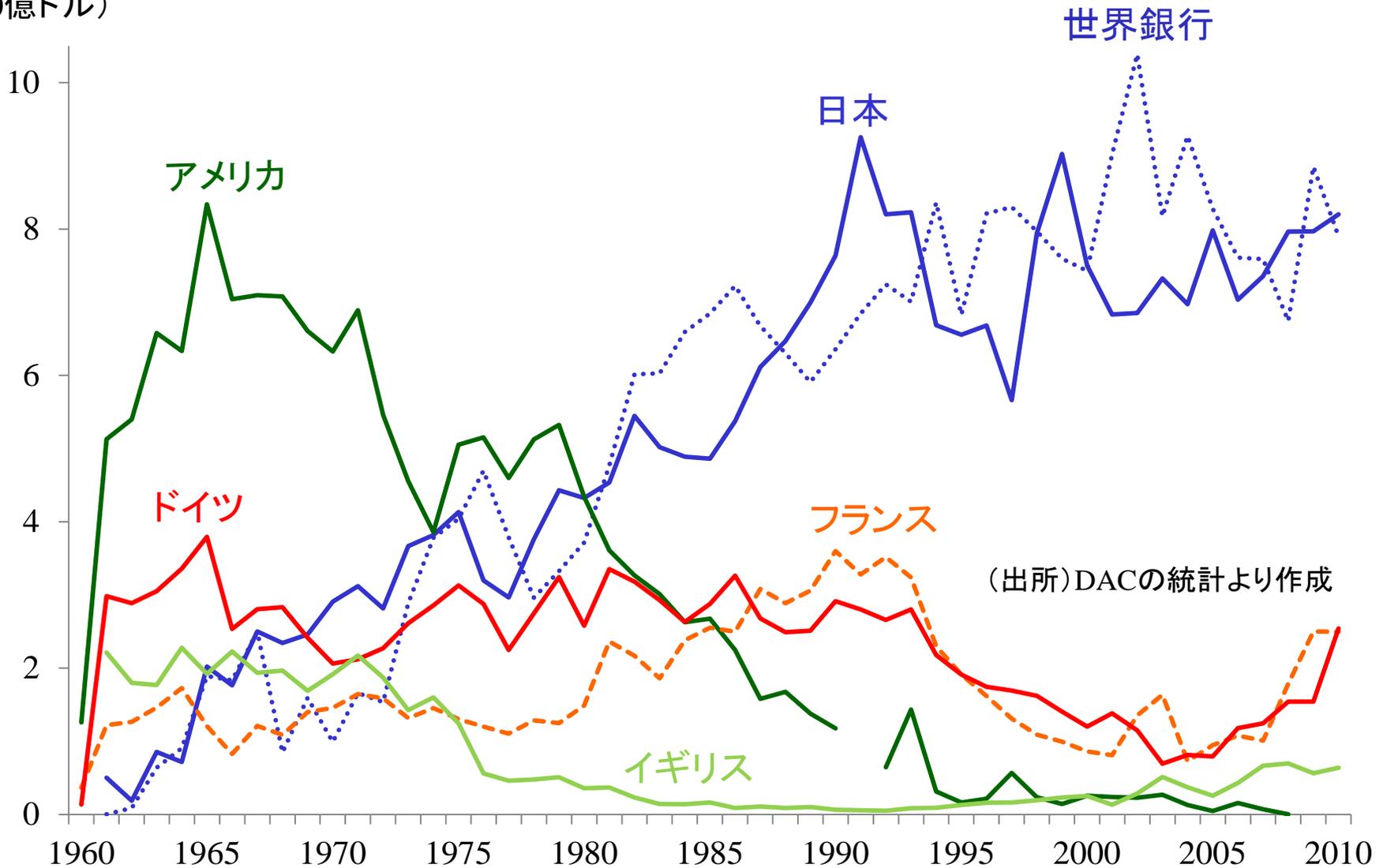
日本の援助政策はうまくいっているのか

- 戦争賠償から経済協力政策へ
- DAC内での異質性、東アジアの同質性
- 1980年代における変質
- ODA定義の再考機運
- ODA大綱はいまでも有効か？

各国の有償援助

2010年価格(グロス)

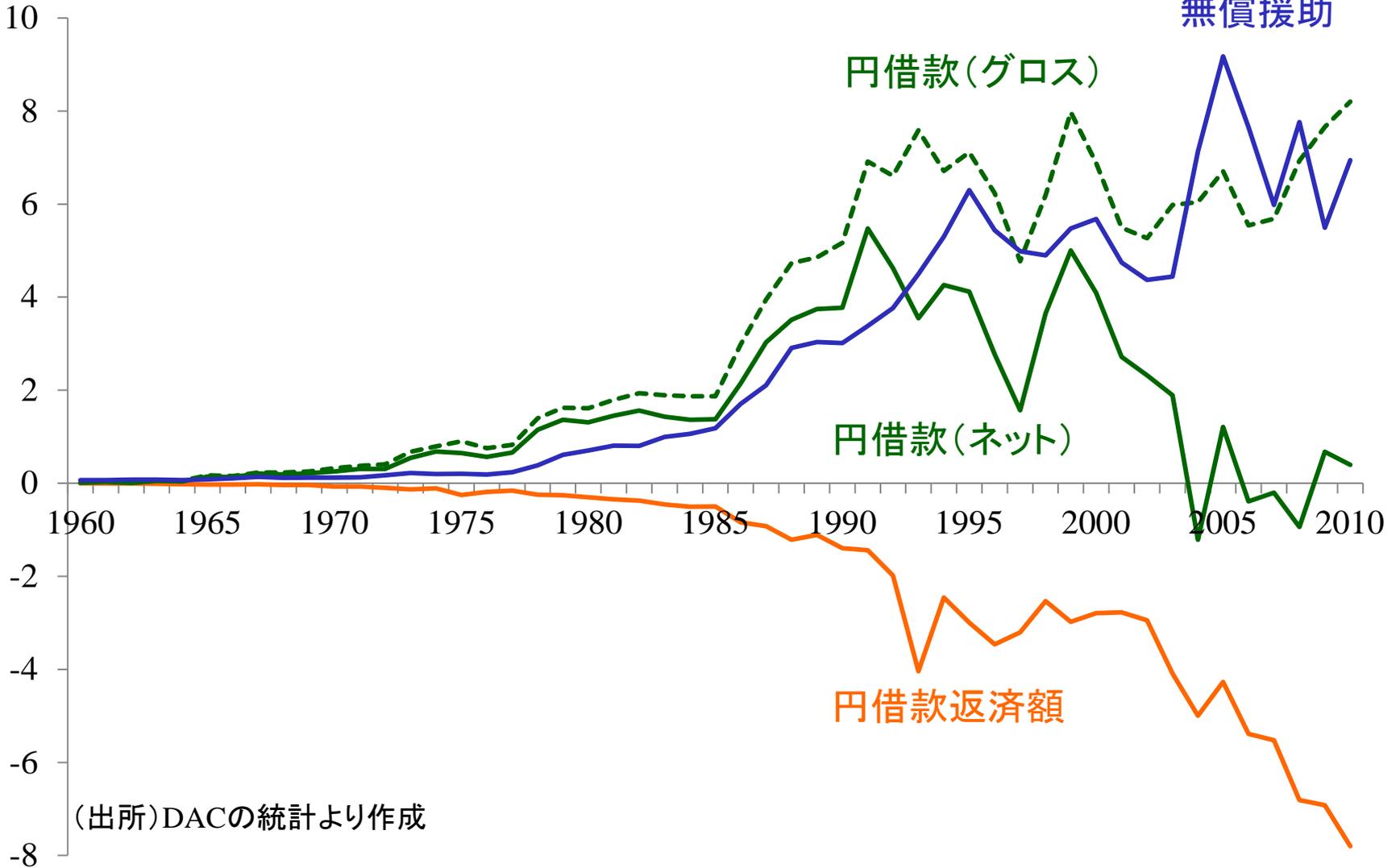
(10億ドル)



(出所) DACの統計より作成

日本の援助

(10億ドル)



(出所)DACの統計より作成